

評価方法《 4:十分達成 3:おおむね達成 2:やや不十分 1:不十分 》 評価欄に記入

評価項目(観点)	
I 教育課程	1 学習指導要領に基づき、小中高一貫した教育課程を編成し、計画に基づいた実践に取り組んでいるか。
	2 障害の重度化及び肢体不自由の教育課程の充実に努めているか。
II 学習指導	3 児童生徒の実態に応じた教材・教具を研究開発したり、教育機器を適切に活用したりして創意ある授業が行われているか。
	4 児童生徒一人一人の教育的ニーズを基にした個別の指導計画を作成し、指導計画の見直し・改善が適切に行われているか。
III 指生 導徒	5 各学年、学部、生徒指導係を中心に連携を密にし、いじめや不登校、問題行動の予防、早期発見、適切な対応が図られているか。
IV 指進 導路	6 発達段階に応じた早期からのキャリア教育を推進し、進路相談や移行支援などの取組が充実しているか。
V 保 健 安 全 指 導	7 学校医等との連携を密にした保健指導、健康の保持増進が図られているか。
	8 危機管理体制の構築やマニュアルの活用など、安全指導の充実に努めているか。
	9 医療的ケアについて、機器の整備やヒヤリハット報告の活用、看護師・保護者との連携など、整備や充実に努めているか。
VI 的 セ ン タ ー	10 巡回相談や夏期研修会等により幼保・小・中・高等学校への適切な支援活動ができているか。
	11 家庭、関係機関と連携して「個別の教育支援計画」を作成し、適切な活用が図られているか。
VII 研 修	12 児童生徒の変容に結びつく研究授業等、授業を通じた実践的研究の充実に努められたり、職員の資質向上のための研修が効果的に実施されたりしているか。
VIII 連 地 家 携 域 庭	13 関係機関との連携による交流及び共同学習が計画的に実施され、地域での特別支援教育への理解を深める役割等が推進されているか。
IX 設 施 備 設	14 校舎等の老朽化に伴う施設設備の年次的な整備や計画的な学校緑化の実践など、安心・安全な教育環境作りが推進されているか。
X 教 育 宿 舎	15 各学部と寄宿舎の連携を密にした寄宿舎教育の充実に努めているか。
XI 教 人 育 権	16 人権教育を意識し、主体的に解決していくことのできる力を育てることができるよう創意工夫を行っているか。

